

## 豊岡市「市の木」「市の花」「市の魚介」の制定について

市では、市民一人ひとりがふるさとに誇りと愛着を持ち、一体感を醸成するとともに、豊かな自然と歴史や文化に恵まれた市のイメージを市内外にアピールし、市のイメージを描けるシンボルとするため、「市の木」「市の花」「市の魚介」を本日2月6日に制定し、告示する。

今後、「市の木」「市の花」「市の魚介」は、「市の鳥」「市の両生類」「市の石」とともに各種ポスターやパンフレットなどに掲載したり、教育、観光事業や各種イベントなどで活用し、市民に愛されるまちづくりのシンボルとする。

### 1、「市の木」「市の花」「市の魚介」

#### 【市の木「やなぎ」】

##### 選定理由

市民公募の結果では、やなぎが他を大きく離して支持された。

しなやかで強じんなやなぎは、倒れて埋もれても再び芽を出すたくましい生命力を持っている。雪の多い豊岡で、低湿地にもしっかりと根を張るやなぎは、豊岡市にとって最もふさわしい木といえる。

#### 【市の花「チューリップ」】

##### 選定理由

市民公募の結果では、チューリップが他を大きく離して支持された。

どこでも、誰でも育てることができるチューリップは、身近な花で、やさしく包み込むように咲き、愛と思いやりを感じさせる。越冬して、かわいらしく生き生きと色とりどりの花を咲かせるチューリップは、豊岡市にとって最もふさわしい花といえる。

#### 【市の魚介「カニ」】

##### 選定理由

市民公募の結果では、カニが他を大きく離して支持された。

荒々しい日本海の良質の漁場から水揚げされるカニは、日本でも屈指の鮮度と品質を誇る。風格があり、姿、形は美しく、おいしさも絶品で、豊岡の冬の風物詩として人々を魅了するカニは、豊岡市にとって最もふさわしい魚介といえる。

### 2、「市の木」「市の花」「市の魚介」制定経過

平成20年6月26日	第1回豊岡市市民憲章等検討委員会 ・「市の木」「市の花」「市の魚介」募集要領(案)について 検討
平成20年7月25日 ～9月10日	「市の木」「市の花」「市の魚介」の募集 ・応募者数 366人

平成 20 年 9 月 26 日	第 4 回豊岡市市民憲章等検討委員会 ・「市の木」「市の花」「市の魚介」の選定方法等について検討
平成 20 年 12 月 18 日	第 5 回豊岡市市民憲章等検討委員会 ・「市の木」「市の花」「市の魚介」の選定等について検討
平成 21 年 1 月 23 日	第 6 回豊岡市市民憲章等検討委員会 ・「市の木」「市の花」「市の魚介」の選定について報告

### 3、市民公募結果

【市の木】第 1 位 やなぎ、第 2 位 とちのき、第 3 位 さくら

【市の花】第 1 位 チューリップ、第 2 位 コスモス、第 3 位 ミズアオイ

【市の魚介】第 1 位 カニ、第 2 位 マツバガニ、第 3 位 イカ

### 4、今後の啓発・活用

- ( 1 ) 市広報、ホームページ、防災行政無線等による普及啓発
- ( 2 ) 市庁用封筒など市の印刷物等による普及啓発
- ( 3 ) 庁舎前花壇でチューリップ植栽時における市の花「チューリップ」の立て札設置による普及啓発
- ( 4 ) たんとうチューリップまつり、柳まつり、とよおか津居山港かにまつりなどのイベント、行事等における啓発・活用

### 参考

平成 19 年 12 月 21 日に制定

市の鳥「コウノトリ」、市の両生類「オオサンショウウオ」、市の石「玄武岩」